

令和8年度 市立大町山岳博物館 企画展

「ライチョウ野生復帰大作戦 -令和6・7年度の取り組み-」 関連催し

企画展記念講演会

令和8年10月10日（土）

時間：午後1時～4時30分

会場：サン・アルプス大町

市立大町山岳博物館で現在開催中の企画展の関連催しとして、ライチョウの野生復帰事業に関する企画展記念講演会を開催します。講師として、環境省 信越自然環境事務所において、ライチョウ保護増殖事業の業務をご担当している生息地保護連携専門官 福田真さんと、野生復帰に必要不可欠であった野生型の腸内細菌叢構築のための技術開発を担っていた中部大学環境生物科学科 准教授 土田さやかさんをお招きします。

開催日：令和8年10月10日（土）

時間：午後1時～4時30分

場所：サン・アルプス大町 2階 大会議室

〒398-0002 長野県大町市大町1601-2

無料駐車場あり

受付：12時～13時

対象：どなたでも・無料

募集期間：10月9日（金）まで

申し込み：参加ご希望の方は下記の E-mail・FAX・電話、または直接当館へお申し込みください。

なお、お申し込みの際はお名前、お住まいの地域、ご連絡先電話番号をお知らせください。

市立大町山岳博物館 電話：0261-22-0211/FAX：0261-21-2133

E-メール：sanpaku@city.omachi.nagano.jp

講師紹介



福田 真 Makoto Fukuda
環境省 信越自然環境事務所 野生生物課専門官

学生時代、信州大学で中村浩志教授の研究室に所属していた。2015～19年度まで信越自然環境事務所でライチョウの保護増殖事業を担当。その後、2025年度に再び信越事務所に着任し、ライチョウの保護増殖事業等の業務を担当する。これまでにヤンバルクイナ・イリオモテヤマネコ・海ワシ類等の保全を担当してきた。



土田 さやか Sayaka Tsuchida
中部大学 応用生物学部 環境生物科学科 准教授

野生動物の腸内細菌叢と栄養生理、健康との関係を研究テーマとしている。これまでニホンライチョウをはじめ、ゴリラ、ゾウ、チンパンジーなど、多様な希少野生動物を対象に腸内細菌研究を進めてきた。2014年から野生・飼育ライチョウの腸内細菌叢の解析を行い、野生復帰に向けた腸内細菌叢の再構築技術の開発に取り組んだ。

プログラム

- | | |
|-----------------|---|
| 13 : 00～13 : 10 | 開会挨拶・講師紹介 |
| 13 : 10～14 : 25 | 講演「野生復帰は難しい！～環境省と動物園の挑戦～」
講師：環境省 信越自然環境事務所 専門官 福田真さん
※うち、質疑応答 15分 |
| 14 : 25～14 : 35 | 休憩 |
| 14 : 35～15 : 50 | 講演「ライチョウを野生へ帰すために ―腸内細菌研究から支える野生復帰―」
講師：中部大学 環境生物科学科 准教授 土田さやかさん
※うち、質疑応答 15分 |
| 15 : 50～16 : 05 | 休憩 |
| 16 : 05～16 : 25 | トークセッション
講師2名への質問を通して、野生復帰について深掘りします。 |
| 16 : 25～16 : 30 | 閉会挨拶 |